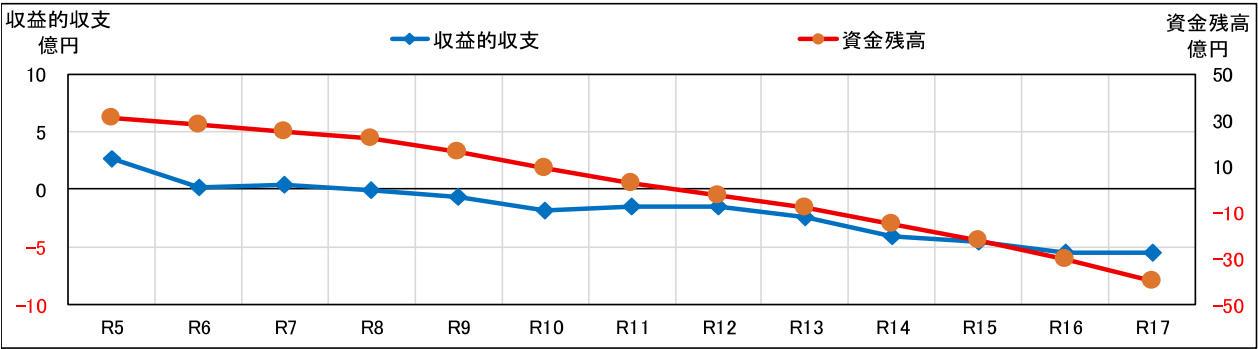


財政シミュレーション(料金据置)

単位: 億円

		2023 R5 (決算)	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16	2035 R17
収益的 収支	収益の収入	33.75	33.13	32.85	32.54	32.24	31.86	31.50	31.53	31.22	30.86	30.56	30.26	30.00
	収益の支出	31.17	33.00	32.44	32.60	32.88	33.66	32.99	33.08	33.64	34.98	35.09	35.74	35.45
	収支	2.58	0.13	0.41	-0.06	-0.64	-1.80	-1.49	-1.55	-2.42	-4.12	-4.53	-5.48	-5.45
資本的 収支	資本の収入	4.13	8.08	7.41	8.19	6.13	5.87	6.00	8.10	8.50	5.26	4.57	5.10	5.82
	資本の支出	22.90	28.86	28.21	27.91	27.48	27.04	27.03	27.77	27.31	24.51	22.72	24.04	26.03
	収支	-18.77	-20.78	-20.80	-19.72	-21.35	-21.17	-21.03	-19.67	-18.81	-19.25	-18.15	-18.94	-20.21
資金 残高		30.88	28.08	24.75	22.07	16.18	9.30	2.81	-2.46	-7.76	-15.28	-22.25	-30.72	-40.13

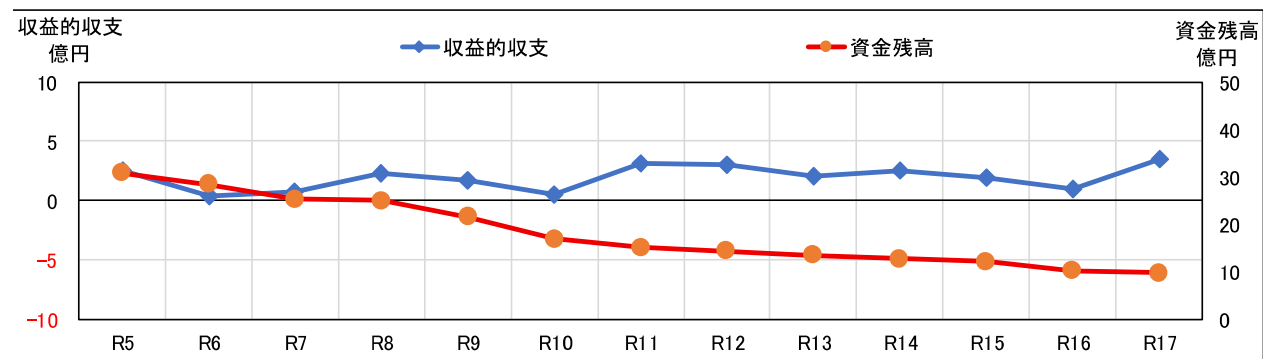


令和7年度第1回水道事業経営審議会資料P13より抜粋

料金据置（料金改定しない）で試算した結果、
令和8年度に収益的収支が赤字、令和12年度に資金が赤字。

財政シミュレーション(8.3%改定)

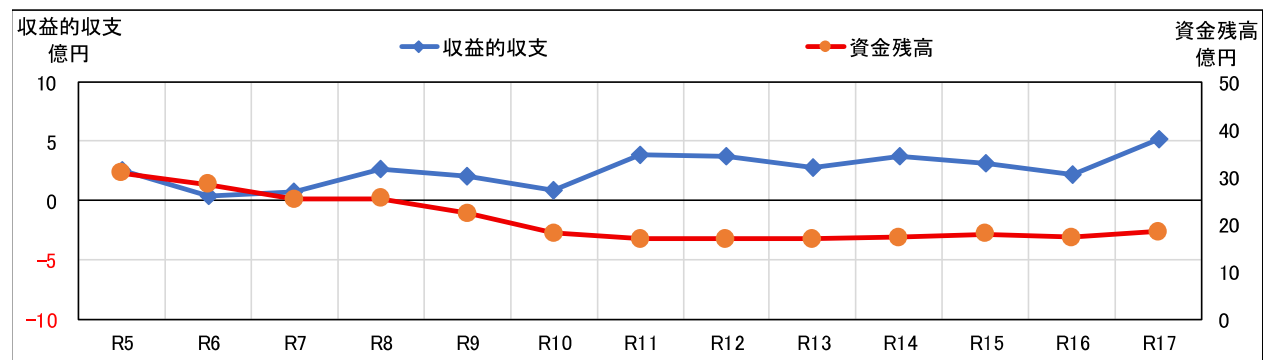
		(改定)					(改定)					(改定)					単位:億円
		2023 R5 (決算)	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16	2035 R17			
収益的 収支	収益の収入	33.75	33.44	33.13	34.93	34.57	34.22	36.08	36.08	35.67	37.54	37.06	36.71	38.94			
	収益の支出	31.17	33.00	32.44	32.60	32.88	33.66	32.99	33.08	33.64	34.98	35.09	35.74	35.45			
	収支	2.58	0.44	0.69	2.33	1.69	0.56	3.09	3.00	2.03	2.56	1.97	0.97	3.49			
資本的 収支	資本の収入	4.13	8.08	7.41	8.19	6.13	5.87	6.00	8.10	8.50	5.26	4.57	5.10	5.82			
	資本の支出	22.90	28.86	28.21	27.91	27.48	27.04	27.03	27.77	27.31	24.51	22.72	24.04	26.03			
	収支	-18.77	-20.78	-20.80	-19.72	-21.35	-21.17	-21.03	-19.67	-18.81	-19.25	-18.15	-18.94	-20.21			
資金 残高		30.88	28.38	25.33	25.04	21.49	16.96	15.06	14.34	13.48	12.64	12.17	10.15	9.68			



3年ごとに8.3%改定で試算した結果、収益的収支・資金残高は黒字を確保。ただし、令和17年度に資金残高は10億円を下回る。

財政シミュレーション(9.7%改定)

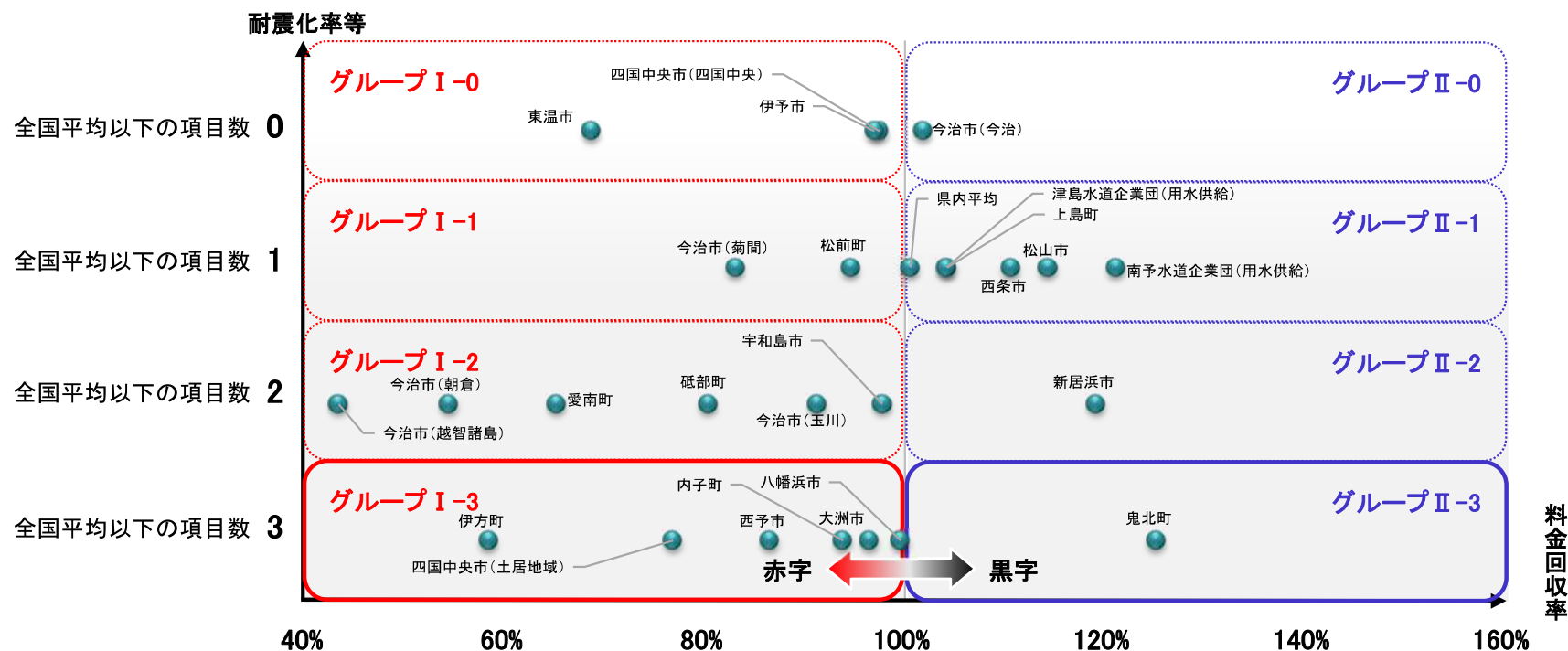
		(改定)					(改定)					(改定)					単位: 億円
		2023 R5 (決算)	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16	2035 R17			
収益的 収支	収益の収入	33.75	33.44	33.13	35.29	34.93	34.57	36.84	36.84	36.42	38.76	38.26	37.90	40.66			
	収益の支出	31.17	33.00	32.44	32.60	32.88	33.66	32.99	33.08	33.64	34.98	35.09	35.74	35.45			
	収支	2.58	0.44	0.69	2.69	2.05	0.91	3.85	3.76	2.78	3.78	3.17	2.16	5.21			
資本的 収支	資本の収入	4.13	8.08	7.41	8.19	6.13	5.87	6.00	8.10	8.50	5.26	4.57	5.10	5.82			
	資本の支出	22.90	28.86	28.21	27.91	27.48	27.04	27.03	27.77	27.31	24.51	22.72	24.04	26.03			
	収支	-18.77	-20.78	-20.80	-19.72	-21.35	-21.17	-21.03	-19.67	-18.81	-19.25	-18.15	-18.94	-20.21			
資金 残高		30.88	28.38	25.33	25.40	22.21	18.04	16.90	16.94	16.84	17.22	17.95	17.12	18.36			



令和7年度第1回水道事業経営審議会資料P13より抜粋

3年ごとに9.7%改定で試算した結果、収益的収支・資金残高は黒字を確保。

愛媛県の”水道カルテ”



事業者名		全国平均	県内平均	宇和島市	松山市	今治市(今治)	四国中央市(四国中央)	松前町	新居浜市	大洲市	伊予市	内子町	今治市(朝倉)	伊方町	上島町	砥部町	今治市(菊間)	今治市(越智諸島)	今治市(玉川)	鬼北町	四国中央市(土居地域)	愛南町	八幡浜市
グループ				I-2	II-1	II-0	I-0	I-1	II-2	I-3	I-0	I-3	I-2	I-3	II-1	I-2	I-1	I-2	I-2	II-3	I-3	I-2	I-3
料金回収率(令和4年度)			101%	98%	115%	102%	98%	95%	120%	97%	97%	94%	55%	59%	105%	81%	83%	44%	92%	126%	77%	66%	99%
＜参考＞ 1か月の水道料金		3,332円	3,333円	4,833円	2,795円	3,173円	3,300円	2,129円	2,684円	3,025円	2,820円	2,940円	3,173円	4,070円	6,016円	2,330円	3,173円	3,173円	3,173円	5,170円	1,980円	3,900円	3,500円
耐震化率等 (令和4年度)	基幹管路の耐震適合率	42%	34%	19%	41%	50%	67%	35%	42%	28%	47%	34%	22%	8%	37%	43%	60%	62%	48%	21%	30%	32%	35%
	浄水施設	43%	65%	95%	90%	100%	100%	54%	9%	0%	84%	18%	19%	0%	—	0%	0%	0%	0%	0%	0%	71%	1%
	配水池	63%	72%	40%	95%	95%	73%	85%	71%	59%	86%	21%	87%	0%	89%	49%	98%	63%	32%	30%	33%	52%	21%

(出典)水道統計(公益社団法人日本水道協会)をもとに国土交通省が作成

愛媛県の”水道カルテ”

事業者名		全国平均	県内平均	西予市	東温市	西条市	南予水道企業団(用水供給)	津島水道企業団(用水供給)
グループ				I－3	I－0	Ⅱ－1	Ⅱ－1	Ⅱ－1
料金回収率(令和4年度)			101%	87%	69%	111%	122%	105%
＜参考＞ 1か月の水道料金		3,332円	3,333円	3,630円	2,705円	2,970円	－	－
耐震化率等 (令和4年度)	基幹管路の耐震適合率	42%	34%	20%	80%	67%	13%	2%
	浄水施設	43%	65%	40%	94%	47%	100%	91%
	配水池	63%	72%	33%	88%	63%	－	－

項目	説明
グループ分類	「水道カルテ」においては、料金回収率100%未満の水道事業者等を グループⅠ 、100%以上を グループⅡ とし、さらにハイフンの後にそれぞれのグループに耐震化率等の全国平均以下の項目数を付すことで、 グループⅠ-0～Ⅰ-3 、 グループⅡ-0～Ⅱ-3 と分類しました。
料金回収率	有収水量1m ³ あたりの水道料金収入÷費用(経常費用-(受託工事費+材料及び不要品売却原価+付帯事業費)-長期前受金戻入) ※給水に係る費用を水道料金収入で賄えていないという意味で料金回収率100%未満を赤字と表記しています。なお、水道料金収入以外の収入を加味すると全体では黒字となっている場合があります。
基幹管路の耐震適合率	基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長(km)÷基幹管路延長(km)×100 ※「耐震適合性のある管」とは、耐震管以外でも管路が布設された地盤の性状を勘案すれば耐震性があると評価できる管等があり、それらを耐震管に加えたもの
浄水施設の耐震化率	耐震対策の施された浄水施設能力(m ³ /日)÷全浄水施設能力(m ³ /日)×100
配水池の耐震化率	耐震対策の施された配水池等有効容量(m ³)÷全配水池等有効容量(m ³)×100
1か月の水道料金	月20m ³ 使用料金(家庭用)